

学習内容	学習の進め方	苦手意識のある生徒の学習ポイント	再開後確認テストの行い方 (△) 定着のフォロー課題・補習等 (▲)
幼児の絵本制作計画を立てる。	①教科書P34～41を読み、幼児の遊びの意義を理解し、遊び道具の役割について考える。 ②白紙絵本10～12ページ分のストーリーを考える。 *絵は幼児向きに単純で分かりやすいもの *文字はひらがな *夢のある物語や、知育学習になるような内容にする *幼児のどんな能力を育てたいのか考える	○発達段階を考えよう *対象児の年齢（0～6歳児）どの年齢を対象にするかを考える ○対象児が喜ぶ内容にしよう *物語、数、形、色、時計、あいうえお、生活習慣（あいさつ・歯磨き・トイレ等）等 *物語はオリジナルだけでなく既存の物語も可 ○材料を考えよう ・色鉛筆、絵の具、色紙、布、フェルト、毛糸等 ○自分が小さい時に読んだ絵本を思い出してみよう	△幼児の遊びの意義については授業で確認し、後日テストを実施。 △授業で下絵用紙を配布。考えたストーリーの内容を描いて提出する。 ▲授業で白紙絵本を配布するので、絵本制作を進める。